

# 金ちゃん農園



神奈川県南足柄市  
高齢介護課地域包括支援班

南足柄市では、平成23年から認知症地域支援アクションミーティングをスタート。その中のアクションの1つが「金ちゃん農園」チームです。

南足柄アクションミーティング

わがまちアクション

**小さな輪から大きな輪へ！！**

- 毎月「ほっとカフェ」開催  
カフェテソル・・・残念(泣)  
農家カフェ Raku  
新たに・・・富士ファイルム生協

チーム名:コツコツ隊！！

**ワクワク楽しい南足柄マップ**

- 南足柄市の情報マップ完成！  
認知症の方や家族が活用できるマップづくり  
よりよく・・・！

チーム名:チーム マップ

**なんでも相談 よいしょくん**

- 認知症講演会・相談会の企画実施  
認知症のこと、もっと普及啓発しましょう  
病気のこと 薬のこと 制度のこと など

市の相談会と一緒に・・・！

チーム名:かけはし みなみ

**みんなで耕す 金ちゃん農園**

- 怒田の畑で実施中！  
認知症になっても気軽に出入りして行ける場所

- 気軽に集まって交流
- オレンジパートナーさんの活躍
- ボランティアさんが強い味方

チーム名:金ちゃん農園

# 金ちゃん農園のはじまり

平成27年に始めた当初は、スタッフに誰も農業経験者がおらず、プラントナーに苗を植える程度の活動でした。



転機は平成28年、認知症だったご主人を亡くして以来、手入れをしていなかった畑を「お父さんが喜ぶから」と提供してくれた市民の方が現れてからでした。



チームに農業経験者がいないので何を植えたらいいのか、雑草の処理はどうすればよいか等悩みました。

まずは介護事業所のスタッフなどに声を掛けて、集まれるメンバーで畑を耕しました。



力を借りたのは、当時の市役所の課長さん。耕うん機を使って、畑の土を柔らかくしてくれました。

とりあえず、作りやすい芋から挑戦。アクションミーティングで農園の年間スケジュールも立てました。



チームオレンジがスタートし、活動が進むにつれてオレンジパートナーの方々からは「（認知症の）本人ともっと接したい」「地域の人々が（認知症の）本人と交流できる方法を考えたい」という声が聞かれるようになりました。



# 現在の金ちゃん農園



コロナ禍でも屋外なので継続して活動できています。他地域から若年性認知症の人が来たり、障害者施設の人を呼んだりしています。認知症の人が喜ぶので、小さなお子さんにも参加してもらい、地域のみんなで楽しく活動しています。